

## 12月1日(日) 地域防災訓練

地震発生を想定し、安否確認や情報伝達訓練を実施します。また、併せて、各自主防災会で実動訓練を実施します。

問合せ 地域防災課 ☎623-2554

対象 市内在住の人  
日時 12/1(日) 9:00 ~ 12:00 (荒天中止)  
訓練内容 ①訓練当日の8:00に、同報無線で訓練の事前放送が流れます  
②9:00に、同報無線で地震発生訓練の放送が流れます。1分間、自身の安全を確保する行動を行います  
③非常持ち出し品と「わが家の安否確認カード」を持ち、避難場所へ避難し、その後、安否確認場所へ移動します  
④「わが家の安否確認カード」を自主防災会役員に提出します  
⑤各自主防災会の訓練に参加します

## 参加チーム募集 第53回 焼津市駅伝競走大会

新春恒例の駅伝競走大会を開催します。クラブなどの仲間や会社の同僚と一緒に爽やかな汗を流してみませんか。

申込・問合せ NPO 法人焼津市スポーツ協会 ☎626-7930

対象 志太地区に在住・在勤・在学する人、スポーツ姉妹都市(土岐市)の人  
日時 令和7年1/26(日) (荒天中止)  
会場 大井川陸上競技場、大井川河川敷 マラソンコース「リパティ」  
チーム編成 1チーム9人以内(監督1人、正選手5人、補欠選手3人以内)  
部門  
●10㉿コース(2㉿×5人)  
①小学男子(3年生以上)  
②小学女子(3年生以上)  
③女子(中・高・一般)  
●20㉿コース(4㉿×5人)  
④中学男子 ⑤高校 ⑥地域 ⑦事業所 ⑧一般  
参加費 ①~④…1チーム2,000円 ⑤~⑧…1チーム4,000円  
申込方法 申込書に必要事項を記入し、参加費を添えて申し込む  
※小中学生は保護者の承諾書が必要です。  
※申込書は焼津市スポーツ協会窓口(総合体育館内)で配布するほか、同協会ホームページからダウンロードできます。  
申込期限 12/7(土) 17:00 まで  
ナンバーカード引き渡し期間 令和7年1/8(水)~18(土)

## まちのホットな話題 Photo News

海の子・山の子交流教室「海の体験」 今月の表紙

焼津市(海)と川根本町(山)の子どもが、両市町の自然や地域の産業を学ぶ「海の子・山の子交流教室」の「海の体験」が、9/21(土)と22(日)の2日間、焼津市内を会場に開催されました。参加した両市町の児童36人は、焼津漁港外港で海外まき網漁船の冷凍カツオの水揚げを見学したほか、マイナス60度の超低温冷蔵庫に入る体験やかつお節削り体験、黒はんぺん作り体験などを通して海の恵みについて理解を深めていました。

黒はんぺん作り体験  
かつお節削り体験  
超低温冷蔵庫体験  
冷凍カツオを手取る児童  
水揚げの見学(焼津漁港外港)

## 令和6年度 第3期受講者募集 スポーツ教室

令和6年度第3期スポーツ教室の受講者を募集します。幼児向けからシニア向けまで、さまざまな教室があります。

申込・問合せ ☎425-0087 保福島1050  
NPO 法人焼津市スポーツ協会 ☎626-7930

募集する教室(対象)  
●女性体操(18歳以上の女性)  
●親子体操(2~3歳児とその保護者)  
●よちよち体操(1~2歳児とその保護者)  
●幼児体操(年少児~年長児)  
●小学生体操(小学1~2年生)  
●アクティブトレーニング(18歳以上)  
●ヨガ教室(18歳以上)  
●新元氣世代体操(50歳以上)  
●シニア体操(65歳以上)  
●リズムフィットネス(18歳以上)  
※開催日程など、詳しくは焼津市スポーツ協会ホームページを確認するか、問い合わせください。  
会場 総合体育館または大井川体育館(教室により異なります)  
申込方法 11/15(金)までに、焼津市スポーツ協会ホーム

ページの申し込みフォームまたは往復はがきで申し込む(当日消印有効)  
※申し込み多数の場合は、抽選を行い、結果を通知します。  
※定員に満たない場合は追加募集します。12/6(金)以降に問い合わせください。

往復はがきでの申込方法  
●往復はがきの返信面(切手が緑色の面)の右側に①希望コース・②参加者氏名(ふりがな必須)・③性別・④生年月日・⑤現住所・⑥電話番号・⑦第1期・第2期の受講の有無を記入する  
●子どもの教室は、⑧通学通園名・⑨保護者氏名(親子体操とよちよち体操は参加保護者氏名)も記入する  
●返信面左側に受講希望者の住所・氏名を記入し、返信面(切手が青色の面)の左側に焼津市スポーツ協会の宛名と住所を記入して郵送または各会場へ持参する

●はがき1枚につき1人申し込み可。ただし、家族内で同じコースを希望する場合は、1枚のはがきに全員分記入する

●注意事項  
●ヨガ教室以外の教室では、室内用シューズを用意してください。  
●開始後(開講式後)の教室変更や、キャンセルによる返金はできません  
●受講希望者の数が定員に対して著しく少なかった場合、教室を休校する可能性があります  
●子どもが受講する場合は、必ず保護者が送迎してください

## 茶 姉妹都市・ホバート市の中高生が焼津で文化交流 茶道や中学校体験で日本文化を学ぶ

焼津市の姉妹都市である、オーストラリア・ホバート市の女子中高生17人が、10/1(火)~4(金)の4日間、当市を訪れ、市民と交流を深めました。滞在期間中、ホバート市の学生らは、日本の文化を学ぼうと浴衣に着替えて茶道を体験しました。この他、市内の同世代の学生宅でのホームステイや、焼津中学校の授業への参加、給食体験などを通し、市内の中高生らと交流し、友情を深めました。

焼津市で文化交流  
焼津市で文化交流  
焼津市で文化交流

## 市 教育支援センター「東益津チャレンジ」開所式 市内3カ所目の教育支援センターが誕生

不登校児童・生徒の新たな学びの場となる、市内3カ所目の教育支援センター「東益津チャレンジ」の開所式が10/1(火)に開催されました。「東益津チャレンジ」は、旧東益津幼稚園を利活用して設置。東益津地区の豊かな自然の中で学ぶことで、不登校児童・生徒に充実した学びを提供していく施設となります。開所式には、市長や教育長、教育委員、市議会議員など約70人が参加。テープカットや看板のお披露目が行われ、新しい学びの場の誕生をお祝いました。

## 園 稚魚1万2,500匹を放流 児が海の大切さを学ぶ

9/19(木)、焼津漁港親水広場(ふいしゅーな)で、焼津幼稚園の年長児33人がカサゴの稚魚1万2,500匹を海へ放流しました。これは、豊かな釣り場を育むとともに子どもたちに海の大切さを知ってもらうと、日本釣振興会静岡県支部が毎年開催している恒例行事。放流された稚魚は3年ほどで成魚になります。子どもたちは、体長5センチほどのカサゴの稚魚が入ったバケツを手に取り、「大きなあれ」と声を掛けながら一斉に稚魚を放流しました。

## 市民文化祭 展示部門の各賞が決定

第71回市民文化祭の展示部門(書道・絵画・工芸・写真)の優秀作品が決定しました。受賞作品と受賞者(敬称略)を紹介します。

問合せ 文化振興課 ☎626-9412

書道部門 <応募306点>  
市長賞 「李白詩」 稲木松風(静岡市)  
教育長賞 「李商隱詩」 水野愁霞(石脇上)  
文連会長賞 「梅堯臣詩」 白鳥鳴花(五ヶ堀之内)  
菊花賞 「梅堯臣詩」 福島紫奏(大村2)  
絵画部門 <応募27点>  
市長賞 「蒲」 櫻井幸子(北新田)  
教育長賞 「収穫」 蒔田敏(石津中町)  
文連会長賞 「あなたに」 北村幸枝(中港2)  
美術協会会長賞 「鶴匠」 藤牧正弘(栄町1)  
工芸部門 <応募39点>  
市長賞 「互いの想い」 佐藤雅之(藤枝市)  
教育長賞 「秋聲」 塚本照子(中根新田)  
文連会長賞 「ベースト」 今村貢(小川)  
工芸協会賞 「古布のタペストリー」 松村浩子(小土)  
写真部門 <応募46点>  
市長賞 「出漁」 松浦邦夫(惣右衛門)  
教育長賞 「5月の風」 片岡好志(石津)  
文連会長賞 「雨上がり」 原崎高行(下小田)

▲絵画部門市長賞「蒲」 ▲工芸部門市長賞「互いの想い」 ▲写真部門市長賞「出漁」

## 避難所のモデルケースとして実施 大富小学校で「避難所開設・運営訓練」

10/6(日)、大富第18自主防災会が主催する避難所開設・運営訓練が大富小学校で行われました。訓練には、同自主防災会の市民や、市や県の職員など約150人が参加。段ボールベッドや簡易トイレなどを避難所に設置する訓練が行われたほか、耳が不自由な人やペットを連れて人の受け入れ方法の確認などが行われました。避難所開設・運営のモデルケースとして実施されたこの訓練には、市内各地域の自主防災会役員が視察に訪れていました。

## 交通安全宣言書提出式 交通事故ゼロを目指して2万人以上が署名

9/30(月)、市内7つの自治会の代表者が、市民2万1,475人分の「交通安全宣言書」を交通安全対策協議会長である中野市長に提出しました。「交通安全宣言書」は、市民自らが交通事故ゼロを目指し、交通ルールやマナーを尊重することを誓うために署名されたもの。提出したのは、焼津第1、第4、第6、豊田第8、第9、第10、大富第18の各自治会で、全住民の約58%の署名が集まりました。提出式では、各自治会長が宣言書を手渡し、交通事故防止を誓いました。